１ 項 特 別 保 存 要 望 書

年　　月　　日

□長崎地方裁判所（□_____支部） 御中
□長崎家庭裁判所（□_____支部，□_____出張所） 御中
□_____簡易裁判所　御中

住　　所
職　　業
氏　　名　　印
電話番号　　（　　－　　－　　）

下記記録（事件書類）の１項特別保存を要望します。

対象事件の表示	【裁判所名】 □長崎地方裁判所（□_____支部） □長崎家庭裁判所（□_____支部，□_____出張所） □_____簡易裁判所 【事件番号】 □令和　□平成　□　　年（　　）第　　号 【事件に関する情報】
保存の対象	記録の　□全部　・　□一部　／　事件書類（名称：　　） （一部の場合には以下にその範囲を記載してください。）
特別保存の理由	事件記録等保存規程9条1項（該当するもの（複数選択可）に〇をつけてください。） ア　保存期間満了後に当該債務名義に係る債務の履行期が到来する。 イ　再審，和解無効確認又は少年保護処分取消等の事件が現に係属し（事件番号：　　裁判所　　年（　）第　　号），又は係属することが予想される。 ウ　関連する事件が現に係属し（事件番号：　　裁判所　　年（　）第　　号），又は係属することが予想される。 エ　その他
	少年調査記録規程第8条1項（該当するもの（複数選択可）に〇をつけてください。） ア　少年保護事件記録が事件記録等保存規程第9条1項特別保存に付された。 イ　14歳未満の少年の事件で，当該少年が20歳に達する前に少年調査記録の保存期間が満了する。 ウ　他の少年事件の調査のために少年調査記録が必要である。 エ　その他
	理由の概要（上記いずれの場合も記入してください。）
備　　考	